



**移植に関わる医療者のみなさん！**

**大変ですけど、ここらでもう一度、**

**気を引き締めましょう！ 濃厚接触者**

**にならないための注意点です。**

**日本移植学会 理事長 江川裕人**

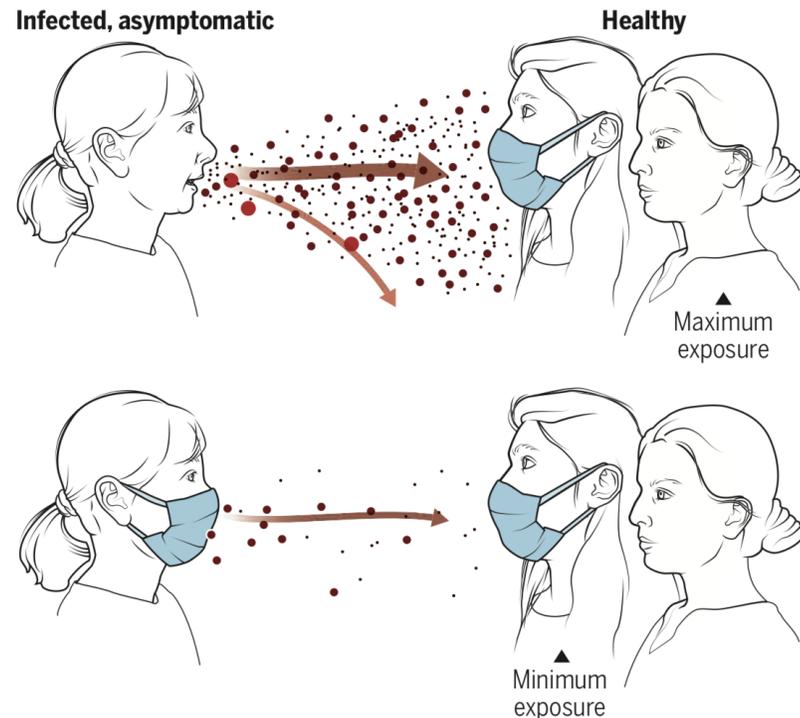
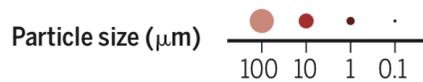
# 診療における感染対策

- 患者を診察するとき
  - 標準予防策の徹底（診察前と後の手指衛生）
  - サージカルマスクの着用（医師も患者も常時）
  - 濃厚接触者にならない
  - 喉を診るとき（患者のマスクを外す）は眼の防護を
  - 新型コロナを疑う患者では、マスク、眼の防護に加えて、  
ガウンと手袋を着用
- その他
  - 休憩時のSocial distancingの徹底  
（マスクを外さない、食事は一人で「孤食」）
  - 発熱や上気道症状があったら、すぐに休む  
（発症後7-10日、かつ解熱後3日で仕事に復帰）

# 病院では常にマスク着用

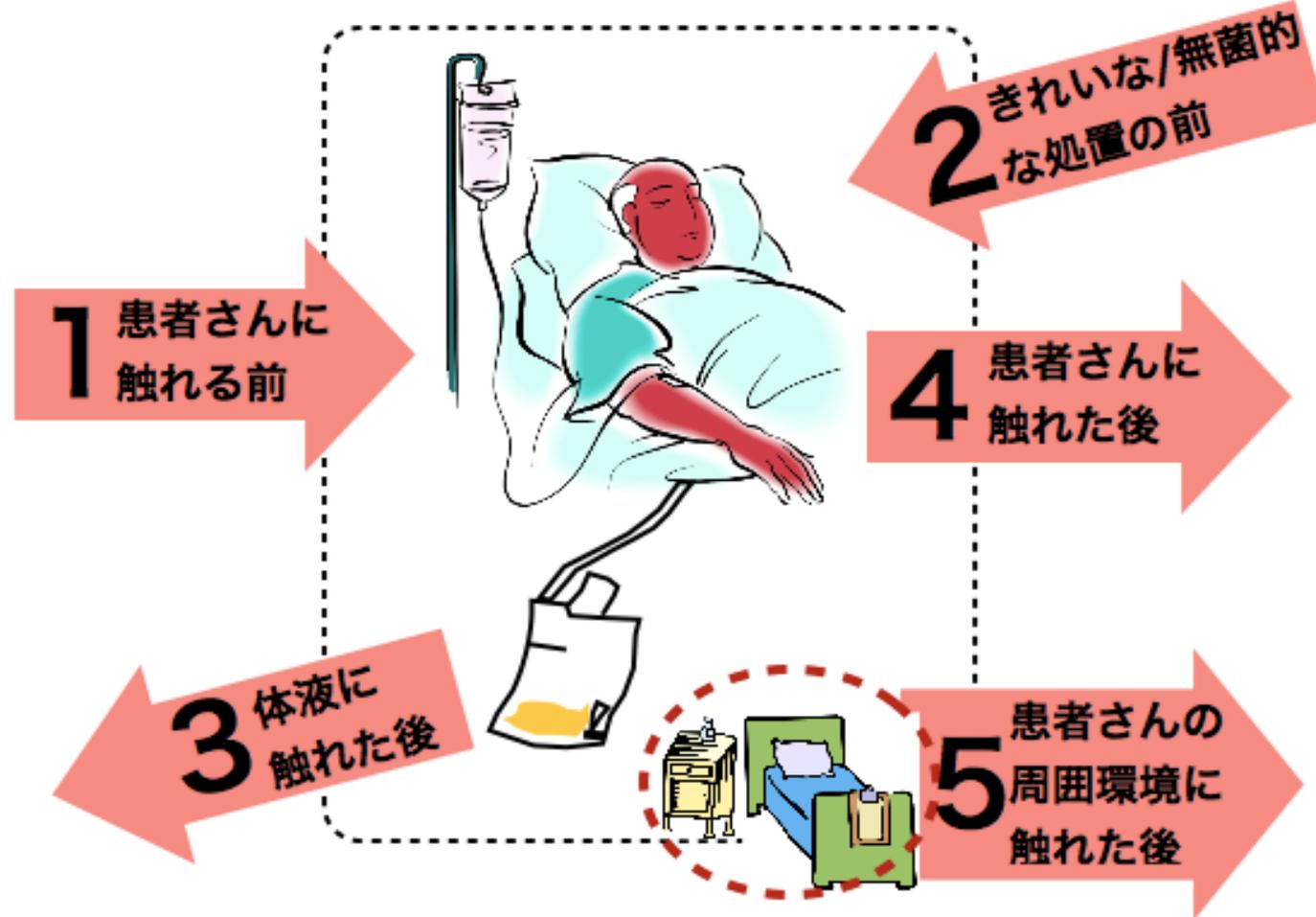
## Masks reduce airborne transmission

Infectious aerosol particles can be released during breathing and speaking by asymptomatic infected individuals. No masking maximizes exposure, whereas universal masking results in the least exposure.



- 「自分がもしかしたら感染源になるかもしれない」ことを防ぐため
- 感染者からの飛沫を浴びないため

# 手指衛生 のがしちゃいけない その瞬間



命を救う きれいな手

# 濃厚接触者の定義

- 新型コロナ確定患者と、症状を呈した2日前から隔離開始までの間に
- 濃厚接触があった
  - 手で触れることのできる距離（**1メートル以内**）で**適切なPPEを使用せず**、一定時間（**15分以上**）の接触があった場合
  - 患者の気道分泌物、もしくは、体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高い場合

# 新型コロナの感染対策の要点

1. 自分が「もしかしたら感染源になるかとも思いながら」かつ「濃厚接触者にならないように」行動する
2. 病院内では常にマスク着用 + 頻回の手指衛生
3. 「濃厚接触者にならない」ためには
  - 1) 患者がマスクなし → 医療従事者がマスク着用 + 眼を防護していれば、曝露は低リスクと判断される
  - 2) 患者がマスクあり → 医療従事者がマスクさえしていれば、曝露は低リスクと判断される